

平成30年11月の雨量・流量・水質暫定値（球磨川）

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所及び川辺川ダム砂防事務所では、球磨川の雨量・流量・水質測定結果を毎月暫定値（速報値）として公表しています。

これは、球磨川流域の住民の方々に、身近な環境情報を暫定値としてより早く提供するために実施しているものです。

この公表データは、流域内にある12の自治体及び関係機関に広報誌掲載を含めて積極的に活用していただいています。

尚、本発表における数値は、暫定値を用いていますので、最終的に整理される年表等の数値とは異なることがあります。（特に流量値は以前の水位・流量換算式を用いて算出していますので、目安程度としてご理解ください。）

流量測定箇所は、人吉、横石、柳瀬です。

雨量測定箇所は、多良木、宮ヶ野、大川内、久連子です。

水質測定箇所は、多良木、人吉、西瀬橋、天狗橋、横石、萩原、金剛橋、前川橋、支川川辺川の五木宮園、神屋敷、元井谷、五木、四浦、柳瀬です。

水質測定項目は、水温、PH（水素イオン濃度）、DO（溶存酸素量）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質）、大腸菌群数です。

また、球磨川を含む全国の一級河川の雨量・水位・流量・水質のデータについては、国土交通省・水文水質データベース（<http://www1.river.go.jp/>）により公表されていますので併せてご活用下さい。

なお、ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

●調査結果

[雨量]

球磨川の11月の雨量は、多良木・宮ヶ野・大川内・久連子の平年比で、約108%～137%となっています。

[水質（BOD）]

水質汚濁の指標となるBODでみると、調査を実施した地点で環境基準値を満たしています。

[水質（濁り）]

調査を実施した地点において、SS（濁り）は良好な結果となっております。

平成30年12月20日

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局

八代河川国道事務所

調査課長 富本 和也

調査課 係長 藤川 保則

河川環境課長 山本 恭裕

TEL：0965-32-7551

川辺川ダム砂防事務所

調査課長 岡村 雄一

調査課 係長 大重 昌一

TEL：0966-23-3174

平成30年11月の日平均流量の状況(暫定値)

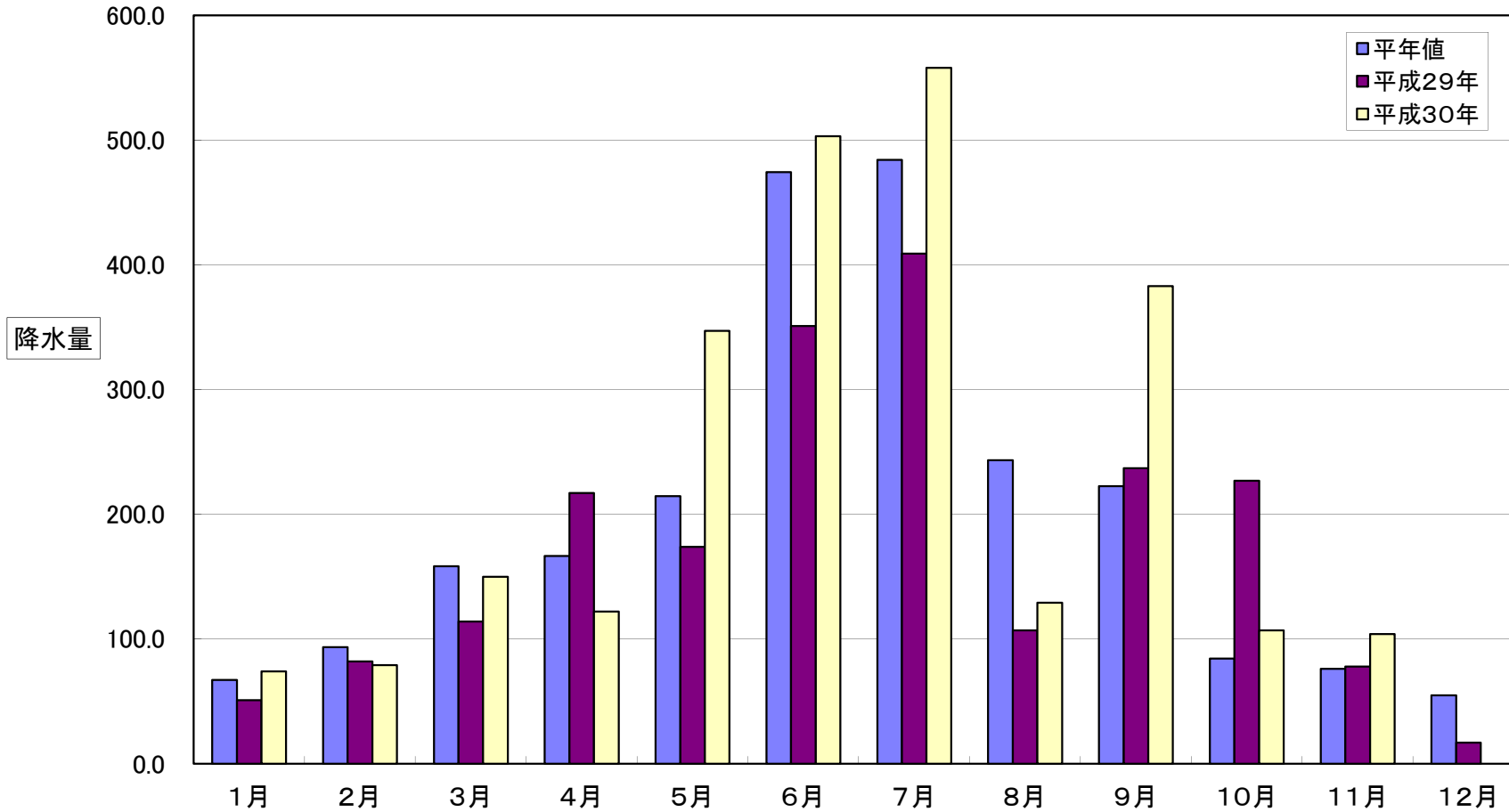
(m³/秒)

観測地点	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
人吉	38	37	34	33	32	31	29	30	33	30	29	36	44	32	29
横石	37	38	38	35	36	36	34	34	35	35	34	41	54	38	43
柳瀬	14	14	14	13	13	13	13	13	14	13	12	15	22	14	12

観測地点	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
人吉	28	35	28	33	31	29	39	35	31	29	28	29	33	34	29
横石	50	50	36	37	35	33	41	39	34	33	34	34	37	39	34
柳瀬	12	14	12	13	12	12	16	15	13	12	12	12	13	15	12

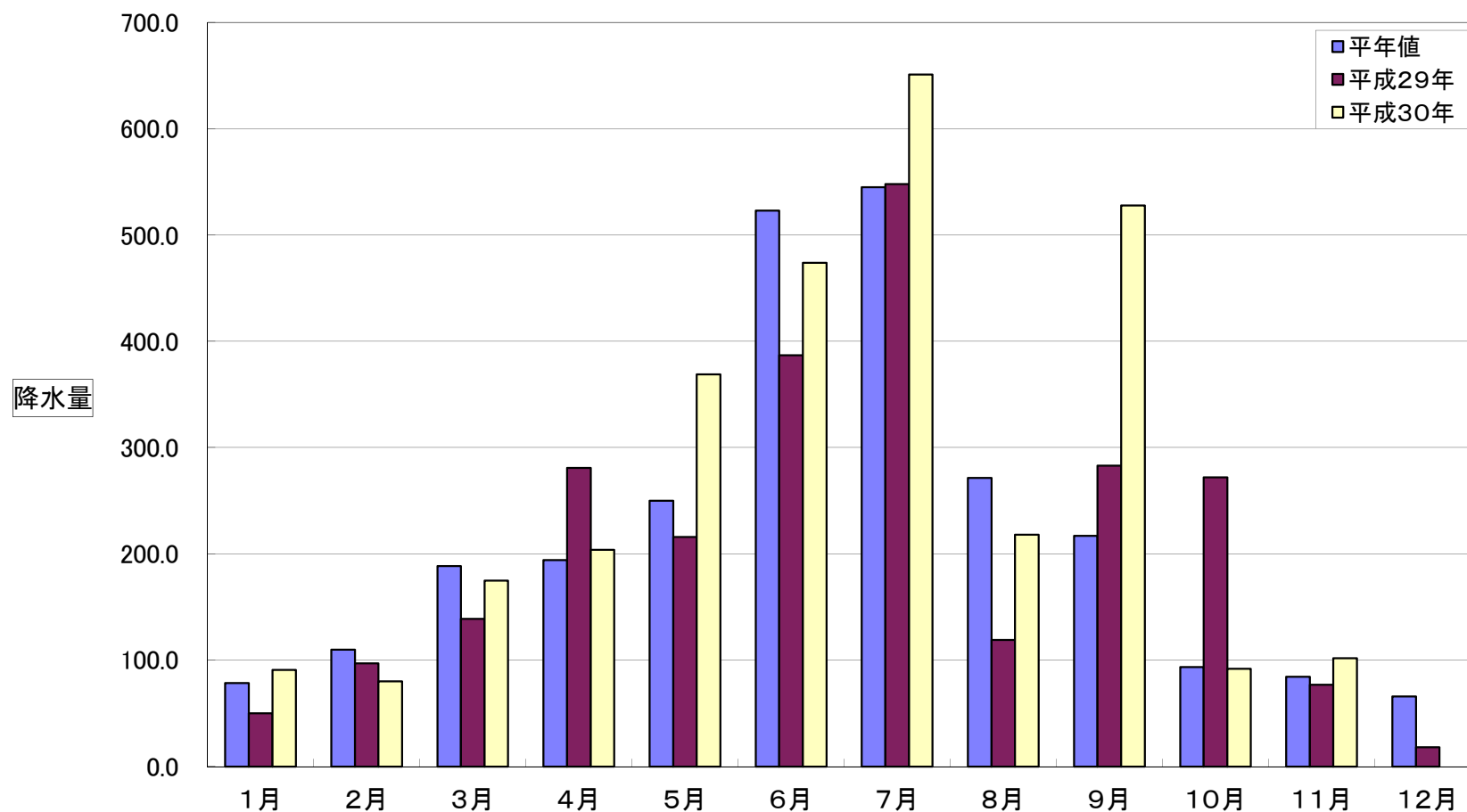
※データは暫定値、1時～24時の時刻流量の平均値

多良木雨量グラフ



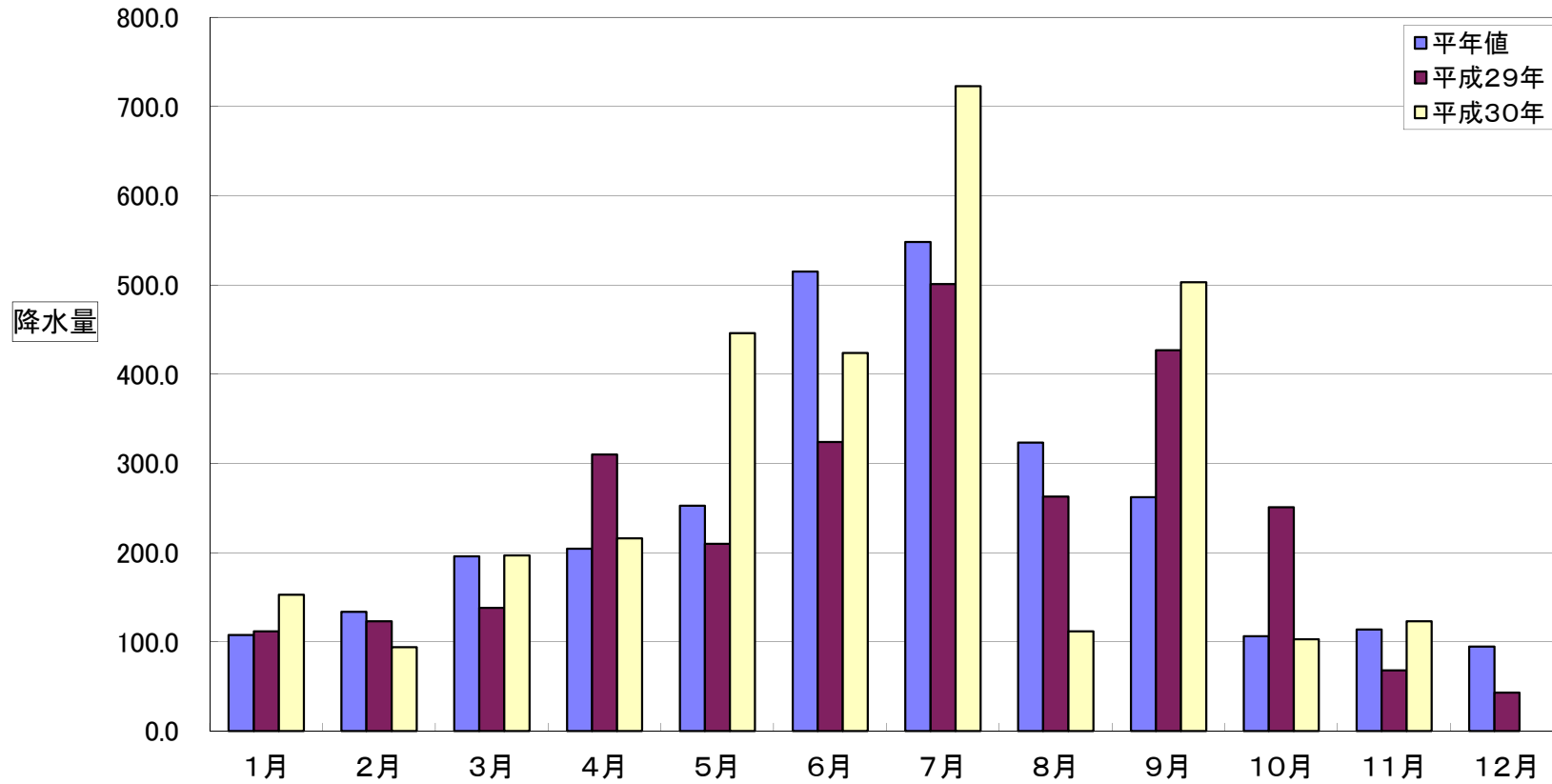
※平年値は、1981～2010年(30年間)の平均値。

宮ヶ野雨量グラフ



※平年値は、1981～2010年(30年間)の平均値。

大川内雨量グラフ



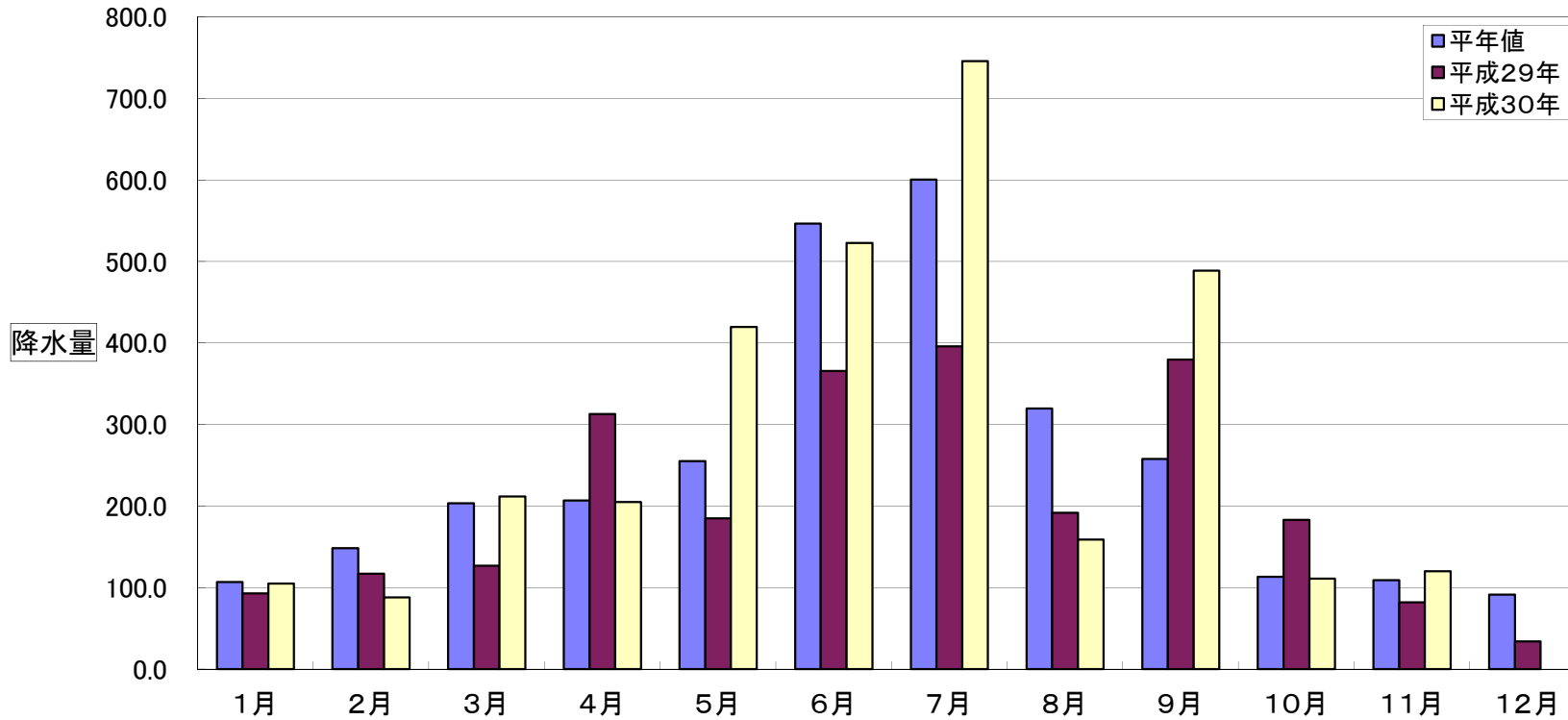
大川内雨量観測所(暫定値)

単位:mm(ただし平年比の単位は%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総年雨量
平年値	107.7	133.8	196.0	204.6	252.7	515.0	548.1	323.3	262.2	106.5	114.0	94.9	2858.8
平成29年	112.0	123.0	138.0	310.0	210.0	324.0	501.0	263.0	427.0	251.0	68.0	43.0	2770.0
(平年比H29)	104.0	91.9	70.4	151.5	83.1	62.9	91.4	81.3	162.9	235.6	59.7	45.3	96.9
平成30年	153.0	94.0	197.0	216.0	446.0	424.0	723.0	112.0	503.0	103.0	123.0		
(平年比H30)	142.1	70.2	100.5	105.6	176.5	82.3	131.9	34.6	191.8	96.7	107.9		

※平年値は、1981～2010年(30年間)の平均値。

久連子雨量グラフ



※平年値は、1981～2010年(30年間)の平均値。

主な調査地点の水質 平成30年11月分（速報値）

<球磨川水系球磨川、前川>

地点 BOD (mg/リットル)	多良木	人吉	西瀬橋	天狗橋	横石	萩原	金剛橋	前川橋
当月測定値	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
環境基準値	2	2	2	2	2	2	2	2
適合状況	○	○	○	○	○	○	○	○
前月測定値	-	-	<0.5	-	<0.5	-	0.5	<0.5
過去5ヶ年同月平均	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	0.5	0.5

注：○…環境基準値以下 ×…環境基準値超過

<球磨川水系川辺川>

地点 BOD (mg/リットル)	五木宮園	神屋敷	元井谷	五木	四浦	柳瀬
当月測定値	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
環境基準値	1	1	-	1	2	2
適合状況	○	○	-	○	○	○
前月測定値	-	-	-	-	-	-
過去5ヶ年同月平均	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5

注：○…環境基準値以下 ×…環境基準値超過

主な調査地点の生活環境項目水質概況（速報値）

<球磨川水系球磨川、前川>

地点 項目（平均値）	多良木	人吉	西瀬橋	天狗橋	横石	萩原	金剛橋	前川橋
水温（℃）	17.5	17.7	17.9	18.9	19.2	17.9	19.5	19.2
PH	7.1	6.9	7.5	7.3	7.7	8.4	7.8	7.9
DO (mg/リットル)	10	10	10	10	10	10	8.1	7.7
BOD (mg/リットル)	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
SS (mg/リットル)	5	1	<1	<1	<1	1	3	3
大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	-	790	-	110	-	110	130

※大腸菌群数とは、人や動物などの糞便由来の大腸菌と、大腸菌ときわめてよく似た性質をもつ細菌の総称であり
 土壌・植物等自然界に由来するものも多くあります。球磨川水系において大腸菌群数が基準値を上回っている
 のは、糞便性以外の自然由来によるものが大きな要因と考えられます。

<球磨川水系川辺川>

地点 項目 (平均値)	五木宮園	神屋敷	元井谷	五木	四浦	柳瀬
水温 (°C)	13.2	13.2	13.9	14.1	15.8	16.2
PH	7.9	8.0	7.9	8.1	8.5	8.5
DO (mg/リットル)	11.8	10.9	10.4	11.3	10.4	10.4
BOD (mg/リットル)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
SS (mg/リットル)	<1	<1	<1	<1	<1	<1
大腸菌群数 (MPN/100ml)	-	-	-	-	-	-

※水質採水については、採水は月の上旬から中旬の河川流況が比較的安定した日に実施していますが、降雨等の影響でやむを得ない場合は、月の下旬に実施しています。又、干潮区間の採水については、干潮時におこなっています。

※採水方法は、簡易採水器を用いて河川の流心において全水深の水面より2割地点で行っています。

主な調査地点の生活環境項目の環境基準

<球磨川水系球磨川、前川>

地点 項目	多良木	人吉	西瀬橋	天狗橋	横石	萩原	金剛橋	前川橋
類型	A							
PH	6.5~8.5							
DO (mg/リットル)	7.5以上							
BOD (mg/リットル)	2以下							
SS (mg/リットル)	25以下							
大腸菌群数 (MPN/100ml)	1,000以下							

<球磨川水系川辺川>

地点 項目	五木宮園	神屋敷	五木	四浦	柳瀬
類型	AA			A	
PH	6.5~8.5				
DO (mg/リットル)	7.5以上				
BOD (mg/リットル)	1以下			2以下	
SS (mg/リットル)	25以下				
大腸菌群数 (MPN/100ml)	50以下			1,000以下	